

るくおん通信

発行日： 1991年 7月15日

No. 36号

発行者： 盲人情報文化センター録音製作

「どんなときに説明するか…つづき」

2. 造語のとき

造語とは、「既成の語を組み合わせて、ある意味を表わす語を新しく作ること」(岩波国語辞典第二版)とあります。カタカナなどの造語の場合は必要ないと思いますので、漢字が使われている場合をいいます。

例文として、朝日新聞の天声人語の中から「イクジはイクジ」とか「カンゴシとカンゴシ」(「育児は育自」「看護師と看護師」)などを取りあげました。どちらも後の方が造語で、そのまま読んだだけでは、著者の意図するところが伝わりません。使われている漢字を説明して初めて分かります。造語は、著者がその漢字を使うことに意味をもたせていますので、音にする場合、字の説明が必要になるのです。

先の例のように同時に二つ出て来ると、すぐ違いを説明しなければならないことに気がつきませんが、単独で出てきたときなどは字を見ているものには容易にわかる造語でも、聞き手にはなんのことかわからない時もありますので、注意が必要でしょう。

3. 漢字が問題になるとき

同じ、『ツイキユウ』でも、責任の時は、「ツイキユウ」、利益の時は「ツイキユウ」、真理の時は、「ツイキユウ」というように三通りの書き方がある。

上の例では、漢字の説明をしなかったら、ツイキユウのキユウが、責任の場合はオヨぶ(追及)になり、利益の場合はモトメる(追求)、研究の場合はキワメる(追究)の三通りあることがわかりません。

西洋の鋳物学を輸入したとき、このクリページに、「ヘキカイ」という文字を当てた。刀でソグようにすると石が開くように割れるという意味だそうである。……

この例では、字の説明がないと、なぜ「ヘキカイ」という文字が「刀でソグようにすると開くように割れる」となるのかわかりません。ヘキという字がソグとカタナという字で出来ていることを知らせると、字が分からなくてもヘキの字が使われた理由がわかります。

(へきかい→劈開)

- a. 「ツラ」なる「スズメ」の名どおり、並んで止まる「レンジャク」
- b. リュウヒドウコウと書くと、イオウとヒソとドウの鉱物であるとわかるし、板チタン石は板状のチタンの鉱物だろうとわかりやすい。……
- c. 字を見ればアワレみスクウという考えから「ジュッキウキソク」が作られた事がわかる。

これも、字を見ている人は、ツラなるスズメがレンジャクだとすぐにわかります。連雀を連なる雀と書くことを知っている人には通じますが、それを知らない人には、説明がないとわかりません。同様に、リュウとイオウのイの字が同じであることを知っている人には通じますが、説明がないと通じません。つまり、同じ漢字を、音読みと訓読みをしても、私たちにはごく当り前のことでも、漢字を知らない人がきいたら何のことかさっぱりわからないといったことになるのです。たとえば、c. の例のような場合、私たちでもアワレミとスクウでジュッキウという熟語を連想する人は少ないと思います。それは、たまたま「ジュツ」と「アワレム」が同じ字であることを知らなかったからです。漢字を連想できない利用者の多くは、私たちがc. の例で?と思ったのと同じであることを認識する必要があるでしょう。漢字そのものを連想できない利用者に音訳者が適切に補足することで意味が通じるようにする必要があります。

(b. 硫砒銅鉱 硫黄 砒素 銅 c. ジュッキウキソク→恤救規則)

4. その他 (固有名詞で字の説明をしたらよりイメージが深まる時)

「マンリの館」という割烹があり、家庭的で好評。鰻重定食、鯉定食などがお勧め品……

「マンリの館」がどんな店かということは本文を聞いていれば、だれでもわかるでしょう。本来、字の説明までは必要は無いと思いますが、もし、この本が「鰻鯉の館」について詳しく書かれた本であれば、「マンリのマンはウナギ、リはコイ」という字であることの説明をすることでより店のイメージも深まるでしょう。つまり、固有名詞などで、その取りあげられ方によっては、字の説明をした方がよりイメージが深まるような場合をいいます。

(水)

「音訳研修の会」のご案内

日・時 : 7月23日(火) 13:30~15:30

テーマ : 「漢字を説明するときの方法あれこれ」

担当 : 盲人情報文化センター火曜チーム

*** 『ろくおん通信』は希望されるグループには無料で代表者に送っています。

『ろくおん通信』に関する問い合わせは、盲人情報文化センター録音製作係まで。

正誤表から その12

語句	誤読	正しい読み	語句	誤読	正しい読み
知己	チコ	チキ	確執	カクシュウ	カクシツ
夜の帳	ヨルのチョウ	ヨルのトバリ	荘厳	ソウゲン	ソウゴン
流人	リュウニン	ルニン	流石	リュウセキ	サスガ
手水	シュスイ	チョウズ	欠伸	ケッシン	アクビ

ソニーTC-RX77について

大林 緑

テープ図書録音に、手軽な価格で使い方も簡単なソニーのカセットデッキTCシリーズを使用しておられる方も多いと思いますが、非常に短期間でどんどん新しい機種に変わっていくのに驚かされます。

この度新しくTC-RX77が発売になりましたので、過去に発売された機械との比較をしてみました。

但し同じ機種でも機械によってバラツキのあること、また機械に弱い私に分かる範囲でということをお含み下さった上で何かの参考になれば幸いです。

	リモコン	後追い録音	はめ込み	動作	ドルビー
TC-R303	無	音なしできれい	最後に音	遅い	OFFがよい
TC-RX51	有	//	最後に微かに音	早い	//
TC-RX55	//	//	ほぼきれい	早い	//
TC-RX70	//	//	ほぼきれい だが 最初に微かに音	遅い	//
TC-RX77	//	//	ほぼきれい	早い	//

- 1) 77は動作が早く、思うところにはめ込みがスムーズにできる。(これは55もほぼ同じ)
- 2) 77はリモコンを使用すると後追いはめ込みも音が入らない。リモコンを使用せず機械本体を操作すると、はめ込みの後に音が入る。また、リモコンはテーブルの上にはかき置いて操作すると音が入る。必ずクッションになるものを敷いたり膝の上などで使用することが大切。(リモコンのある機種はぜひリモコンを使われることをお勧めします。)
- 3) シャーというヒスノイズはどの機種も同じで、これを少しでも少なくしたいとドルビーをさまざまに試しましたが、結局77の場合も、音訳に使用する場合にはドルビーOFFが一番シャープで聞きやすい。
- 4) ソニーのデッキをテープ雑誌の編集などに使っているグループもあるかと思いますが、受ける側の機種によって総時間(録音時間)が変わってくる場合があります。デッキ→デッキでなぜ

緩急の差がでるのか分かりませんが、いずれにせよ、いろいろ試して、その機械のくせを知ることが大切です。

5) 今後の課題

★リモコンのボタンが小さい。★テープの取り出しが電源が切れると出来ない。★シャーというヒスノイズ少なくしたい。★編集に使用することも考えて音質の変えられるものが欲しい。

*TC-RX77は定価39,800円ですが、3万円前後で購入できます。

リクエスト図書一覧

下記の図書は利用者から原本を用意されて製作依頼を受けていますが、音訳してもよいと思われるグループや個人の方がいましたら、下記までご連絡ください。はじめてのグループも歓迎します。

(連絡先: 06-441-0015 盲人情報文化センター録音製作係、清水)

- | | |
|--|---|
| 『Lisp/MS-DOS版エキスパートシステム構築法』
高橋邦芳著: <情報科学、専門書> | 『私だけの勲章』/後藤正治著: <ルポルタージュ> |
| 『臓腑経絡学ノート』/北辰会出版編: <東洋医学関係> | 『アエデンにおける自立生活とパーソナルアシスタント』
アール・D・ラカ著: <社会福祉> |
| 『日本語MS-DOS TMV3. 11-サーズ
リファルス』: <コンピュータ> | 『タイのタイ』新野新著: <随筆> |

音訳を引き受けて頂いた図書とグループ名

- | | |
|-----------------------------|---------------|
| 『スペイン語のトレーニング』 | ICCB/クエストチーム |
| 『救世主の野望オウム真理教を追って』 江川紹子 | ICCB/クエストチーム |
| 『ガラパゴス諸島「進化論」のふるさと』 | テープライアラーにしのみや |
| 『暗闇坂の人喰いの木』 島田荘司: <小説> | テープライアラーにしのみや |
| 『夏への扉』/カート・A・マクライン著: <外国文学> | テープライアラーにしのみや |
| 『きらめく星の贈りもの』 | えくてもあ |
| 『病と健康の間』 立川昭二著: <医学> | えくてもあ |
| 『アウグスチヌス講話』 | えくてもあ |
| 『常識でわかるMS-DOS』 | えくてもあ |
| 『騎馬民族は来た? こない』/江上波夫他著 | えくてもあ |
| 『桃子歳時記』/辻桃子著: <詩歌> | えくてもあ |
| 『天文台からみた世界』/古在由秀著: | えくてもあ |